

小中連携だより

平成29年3月17日発行

立川二中・二小・五小・南砂小

<二中校区の取組紹介>

～小中連携外国語活動～

今年度最後の小中連携外国語活動を2月27日(月)に第二小学校と南砂小学校で実施しました。今年度は校区の三つの小学校に立川第二中学校の英語科教員がそれぞれ4回ずつ訪問し、小学校の教員と連携して授業を行いました。いよいよ平成30年度からは5、6年生で教科として英語の授業が実施されます。これに向けて昨年度よりこの活動を実施してきました。平成29年度も各校年3回の授業を予定しています。

<南砂小の授業の様子>



授業者より

南砂小6年生の2クラスで授業をしました。どちらのクラスでも、英語の指示をよく理解して取り組んでいました。写真を見せると何も指示しなくても英語で答えようとしたり、ペアワークでは間違いを恐れずに伝えようとしたりと、英語に対する意欲が高いことを感じました。「英語は楽しい」ことを知って、苦手意識をもたずに中学に進学してきてほしいと思います。

～長縄記録会～

体力向上の一環として、同じルールの中で、各校が長縄跳びを行いました。グループごとに、3分間で何回跳べるか挑戦し、それぞれの記録を集約して知らせ合い、お互いの励みにすることができました。



～選択交流授業～

2月24日(金)に立川第二中学校で予定されていた選択交流授業は、給食による集団食中毒が発生したため、児童・生徒の安全を第一に考え、今年度は中止としました。

(以下はカットします)

~~各小学校ではすでに児童の希望を募り、中学校の教員も授業の準備をしていただけに、たい
△ん残念な結果になってしまいました。~~

~~—立川第二中学校では、中学校の学習△の不安を解消することを目的に、平成24年度から
中学校の数学科教員が各小学校で出前授業を行ってきました。翌25年に、三つの小学校の
児童が入学前に一緒に授業を体験することで、円滑な人間関係づくりができるよう選択交流
授業に形を変えてきました。異なる小学校の児童同士が、教え合ったり、話し合ったりする
活動を意図的に設定しながら、自然に親しくなれるように配慮しています。平成29年度も
楽しく学習できるよう準備を進めてまいります。~~